

4歳児の子どもの育ち

4歳児の姿

全身のバランス能力の発達

全身のバランスをとる能力が発達し、「片足とびをする」「スキップをする」など、体の動きが巧みになってくる。他者とのつながりも深まり、時に葛藤を抱えたり、不安が高まったりする場面も増えてくる。

様々な物を使った遊びの体得

手先も器用になり、「紐を結ぶ」「はさみを使う」など物を使った遊びが増える。また、遊びながら声をかけるなど、異なる二つの行動を同時に行う姿が多く見られる。

4歳児動きと遊具

中型積木

発達が見込まれる動作

- ① イメージしたものを組み立てる
- ② 両手で運ぶ
- ③ 積木の上を歩く



玉入れ

発達が見込まれる動作

- ① 的に向かって投げる
- ② ジャンプしながら投げる
- ③ 両手にいくつか玉を持ち、投げる



スクーター

発達が見込まれる動作

- ① 片足で強く蹴る
- ② スピードの調整をする
- ③ 細い板を渡る



遊具と子どもの姿

01

中型積木

イメージしたものを組み立てる



積木にハンドルが付いているだけで、子どものイメージが膨らみ、友だちと共有もしやすくなる。「3人乗りの車にするにはどう組み立てようかな」。

両手で運ぶ



どのように持って、運ぶと安全に運ぶことができるのか、やりたい気持ちが子どもの安全への思考にもつながる。

02

玉入れ

ジャンプして投げる



玉を沢山入れるにはどうしたらよいのか試行錯誤することで、その子なりの動きを引き出す。

両手で複数投げる



03

スクーター

片足で蹴る



速く進む、友だちにあわせて進む、障害物をかわしながら進む。子どもの興味や子どもに経験してほしいことによって環境の工夫を。

スピードを調節する

